

おわし 大芦のヤマザクラ（相生桜、将軍桜、天狗桜）の松江市指定文化財への指定について

2月3日（月）に開催された令和6年度第2回松江市文化財保護審議会（会長 佐藤 信）において、以下の文化財を松江市指定文化財に指定することについて諮問したところ、指定すべきとの答申がありました。概要は記載のとおりです。

- 種 別 天然記念物
- 名 称 大芦のヤマザクラ（相生桜、将軍桜、天狗桜）
- 員 数 4本
- 樹 齢 推定300年～400年
- 所 有 者 個人、大芦生産森林組合
- 所在の場所 松江市島根町大芦 3985-3、3675-1、6152-7
- 指 定 基 準 （令和6年8月9日 松江市告示第425号）

4 記念物

(3) 天然記念物

ウ 次に掲げる地質鉱物のうち、学術上貴重で、松江市の自然を記念するもの

(ウ) 名木、巨樹、老樹、畸形木、栽培植物の原木、並木、社叢

8. 指 定 の 理 由

男桜と女桜からなる相生桜、将軍桜、天狗桜の計4本のヤマザクラは、他ではほとんど見られないヤマザクラの大木であり、樹勢も良好で花つきもよい。また、地元ではこれらの保存・活用意識が高く、周辺環境の整備など積極的な保護活動が行われている。

松江市内における天然記念物の指定を受けたサクラ類では、「千住院のしだれ桜」（平成10年松江市指定）と東出雲町「大空の山桜」（平成23年 島根県指定）がある。同じヤマザクラである島根県指定の「大空の山桜」（幹周り3.4m、樹高約15m）と比較しても決して遜色がない貴重な樹木である。

「相生桜」（高砂の相生の松にあやかって、相生桜と命名。）

呼称	樹高	枝張り	幹周り	推定樹齢	備 考
男桜	17m	西14m 南6m	2本の合体部：2.6m 1本：1.9m 1本：1.4m	300年	幹が4本に分かれており、うち2本は地上1mで合体。
女桜	15m	東8.7m、西9.6m 南1m、北12m	胸高：3.1m 根元：4.5m	300年	1本立ち。

「将軍桜」（大城山に城を構えた金山兵庫が勧請したと伝えられている「将軍大明神」に因む。）

樹高	枝張り	幹周り	推定樹齢	備 考
18m	東7m、西16m 南9.3m、北16m	斜面上側：3.0m 斜面上側：2.8m	400年	幹は2本に分かれている。

「天狗桜」（6本立ちの樹姿が天狗の棲家を思わせるところから命名。）

樹高	枝張り	幹周り	推定樹齢	備 考
13m	東8m、西7m 南8m、北14m	1本：1.9m 1本：0.9m 1本：1.8m 2本の合体部：3.0m 1本：1.4m	300年以上	幹は6本に株立ちしており、うち2本は胸高で合体。

※樹高と枝張りはおよその値。

9. 詳細説明 別紙1「大芦のヤマザクラ 調査報告書」のとおり